

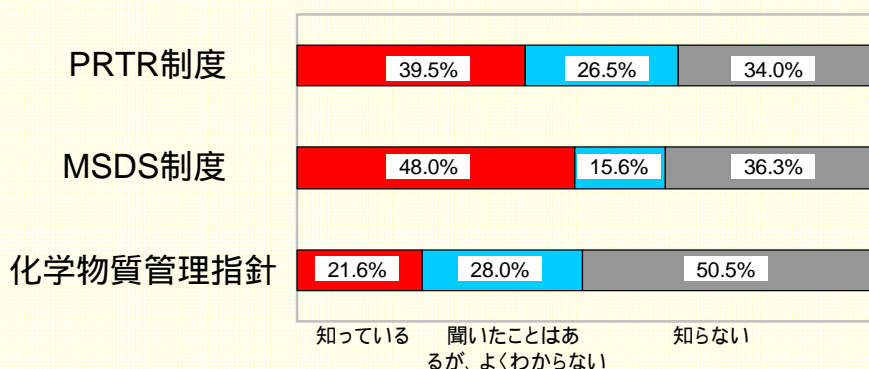
# 化学物質管理の状況

独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センターリスク管理課

20人以下のPRTR対象業種を営む約9,000事業者を中心にアンケートを実施し、中小・零細企業における化学物質管理の現状を調査した。(回収率22.6%)

## 化管法における各種制度の認知度

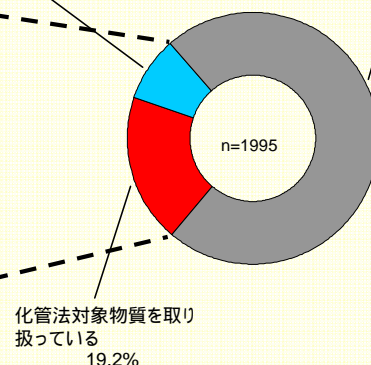
(化管法対象物質を取り扱っている事業者等546事業者が対象)



## 化管法対象物質の取扱い状況

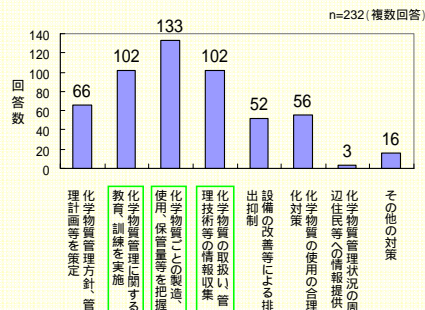
化管法対象物質を取り扱っているが不明 8.1%

化管法対象物質を取り扱っていない 72.6%

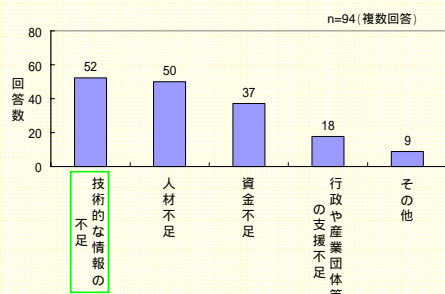


・化管法の各種制度に関して、認知度( + )は約65%であったが、化学物質管理指針の認知度は約50%と各制度と比べて低かった。

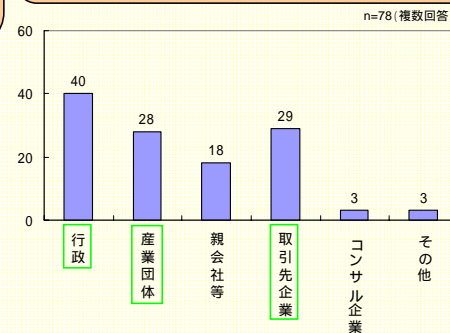
## 化学物質の管理・取組の内容



## 化学物質の管理の実施における課題



## 化学物質管理の支援主体



- ・化管法対象物質を取り扱っている事業者等の半数程度が、化学物質管理に取り組んでおり、取扱量の把握、化学物質管理の教育訓練、管理技術等の情報収集を行っているという回答した事業者が多かった。
- ・化学物質管理の実施における課題として、情報の不足を挙げる事業者が最も多かった。
- ・化管法対象物質を取り扱っている事業者等の約15%が、化学物質管理に関する支援を受けていると回答し、支援主体として、行政、取引先企業、業界団体の順に回答が多かった。

## まとめ

- ・化学物質管理指針の認知度は、化管法の2制度に比較して低いことから、普及啓発を積極的に進めていく必要がある。
- ・化管法対象物質を取り扱っている事業者等の半数が、教育訓練など、何らかの化学物質管理に取り組んでいる一方で、化学物質管理の課題として、技術的な情報の不足を挙げている。
- ・化学物質管理の支援を受けている事業者が少ないことから、行政を初めとして、さらなる支援を行っていく必要がある。